

第27回(2021)『ウルトラジュニアサッカー大会(2・1年生大会)競技規則細則』

1. 競技規則

(1) 時間

- ・8分ー1分ー8分とする。

(2) 人数

- ・ゴールキーパー1名、フィールドプレーヤー4名の5人制で行う。
- ・3名に満たないチームは不戦敗とする。

(3) 交代

- ・自由な交代とする。
 - ・インプレー、アウトオブプレーに関わらず、交代ゾーンからいつでも交代できる。但し、交代する競技者がピッチを出てから交代要員の競技者が入ること。違反した場合は
 - ①プレーを停止する。
 - ②交代する競技者をピッチの外に出す。
 - ③交代要員に警告を与える。
 - ④試合を停止した時にボールがあった場所から、相手チームの間接フリーキックで再開する。
- 以上の手順で対処する。

(4) 用具

- ・試合球は検定3号球(主催者用意)とする。
- ・キーパーはフィールドプレーヤーと違う色のユニフォームを用意する。(ビブス可)
- ・スパイクは禁止する。(アップシューズ等)

(5) キックオフ

- ・キックオフからの直接のゴールインは得点と認めない。
- ・直接ゴールインした場合には、ゴールスロー(手で投げる)で再開する。

(6) フリーキック(直接・間接)

- ・相手競技者は5m以上離れなければならない。
- ・ペナルティーエリア内の間接フリーキックは、最も近いペナルティーエリアのライン上から行う。
- ・スライディングタックルは禁止とする。違反した場合は相手側に直接フリーキックが与えられる。

(7) キックイン

- ・ボールがタッチラインを割った場合は、相手チームのキックインで再開する。
- ・キックインからの直接ゴールインは認めない。ゴールインした場合は相手チームのゴールスローで再開する。
- ・キックインの際の助走は1歩(1m)までとする。

(8) ゴールキック

- ・攻撃側がゴールラインからボールを出した場合は、ペナルティーエリア内からボールを手で投げ再開する。
- ・ゴールスローからの直接のゴールインは得点と認める。

(9) ゴールキーパー

- ・ゴールキーパーが保持したボールは手で投げること。
- ・パントキックは禁止とする。
- ・ゴールキーパーのキーパースローからの直接のゴールインは得点と認める。
- ・ゴールキーパーのキーパースローがハーフラインを越えても良い
- ・味方からのバックパスを手で扱った場合は相手側に間接フリーキックが与えられる。

(10) コーナーキック

- ・コーナキックはコーナーエリア内にボールを置いて行う。
- ・その再、相手競技者は5m以上離れなければならない。

(11) PK戦

- ・3人制で行う。3人で決しない場合はVゴール方式とする。

(12) その他

- ・オフサイドルールは適用しない。
- ・審判は2人制とし、1名の主審により試合が運営され、副審がクロスサイドを行う。
- ・反則と不正行為は2020/2021年の日本サッカー協会の競技規則に準ずる。
- ・ファールや不正行為で競技者が退場を命じられた場合、その競技者のチームは交代要員の中なら競技者を補充することが出来る。

2. 競技場

